

維持管理業務実績報告書(令和2年度)

豊平川さけ科学館

公益財団法人札幌市公園緑化協会

さけ科学館作業実績

令和2年度 業務実績表

課長	係

大項目	中項目	実施回数
サケ及び淡水魚の飼育に係わる業務	サケの遡上調査・捕獲に係わること	78
	サケの孵化飼育作業	201
	飼育に係わる業務	321
	淡水魚調査・捕獲に係わること	43
サケの生態及び自然環境の教育に係わる業務	展示物や配付資料の作成及び更新に係わること	108
	サケの生態など及び自然環境に係わる知識の普及啓発	289
	図書登録および貸出	30
	小・中学校・団体来館者の団体学習などの解説指導	50
	行事・実習の対応	32
	講師派遣および外部協力	90
本館及び付帯施設、周辺公園敷地等の維持管理業務	ボランティア対応	148
	美観整備業務	307
	公園敷地内園路の除草及び除雪	112
さけ科学館の管理に係わる調査・連絡等	諸設備の操作・点検等機能の維持	307
	さけ科学館の利用に係わる統計記録の調査など	307

令和2年度 点検・修繕実績表

豊平川さけ科学館

点検月日	施設名、点検事項	修繕事項	緊急性	修繕費用	修繕の執行 直営/委託/市	未修繕/修繕済 執行(予定)日	処置の種別 応急/改修	点検業者	修繕業者	修繕の必要性(原因、結果、影響)
R1.6.18	眼鏡型オブジェ基礎部分	撤去	-	-	市	R2. 5.26～27	改修	ニットメンテナンス㈱	ニットメンテナンス㈱	昨年度撤去された、眼鏡型オブジェの基礎部分が地中に残っていたため、札幌市において撤去を実施した。
R2.7.3	上水道設置状況調査	立入検査	-	-	-	R2.7.3	調査	市水道局	-	井水管と上水管が誤って設置されている事例が多発しているため、市水道局による立入調査が行われ、異常がないことを確認した。
R2.8.8～16	井戸ポンプ点検整備業務	点検整備	-	¥2,650,000	委託	R2.8.8～16	改修	上山試錐工業㈱	上山試錐工業㈱	飼育用水水量回復のため、定期的に行っている井戸ポンプ交換及井戸本体の整備を行い、揚水能力が回復した。
R2.11.18	観察池	木製施設付帯設備撤去	-	¥57,200	委託	R2.11.26	改修	㈱ウチダ電商	㈱ウチダ電商	観察池木製付帯設備撤去に伴い、電灯等の電気設備の撤去を実施した。
H30.9	観察池	木製施設等撤去	-	-	市	R2.12.12	改修	㈱緑化リサーチ	㈱緑化リサーチ	開館から30年以上が経過し、丸太・板等の木材が経年劣化し破損が見られ、2018年の胆振東部地震の際に、観察池上部に設置されている丸太にひびが入り、現在は金属バンドで補修をしているが、放置すると落下してくる可能性があり危険であるため、撤去工事を実施した。
2021/1/13	実習館	実習館網戸修理	-	-	市	2021/2/4	改修	まどや	まどや	窓には網戸が設置されておらず、利用者からの改善要望が多く上がり、また、新型コロナウイルス感染予防対策として、窓を開放する機会も増えたことから、網戸の必要性が高いため、網戸設置工事を実施した。

点検月日	施設名、点検事項	修繕事項	緊急性	修繕費用	修繕の執行	未修繕/修繕済	処置の種別	点検業者	修繕業者	修繕の必要性(原因、結果、影響)
					直営/委託/市	執行(予定)日	応急/改修			
2020/9/1	飼育池ポンプ	飼育池No.1ポンプ交換	-	-	市	2021/2/10	改修	共和煖房工業株式会社	共和煖房工業株式会社	飼育池から観察池に送水する飼育池送水ポンプNo.1が故障したため、飼育池送水ポンプNo.2のみで運用しているが、No.2も故障すると、観察池に送水することができなくなり、流量の減少による飼育環境の悪化、飼育魚の健康維持に支障が生じ、魚病等による大量斃死を招く恐れがあることから、No.1ポンプの交換作業を実施した。
2021/2/6	本館便所	男子便所和便器修繕	-	¥36,300	委託	2021/2/10	改修	共和煖房工業株式会社	共和煖房工業株式会社	男子便所和便器のフラッシュバルブが経年劣化のため動作不良を起こし、水が流れなくなることがあるため、修繕工事を実施した。
2021/2/3	本館・飼育展示室	飼育展示室水槽照明交換修繕	-	¥74,600	委託	2021/2/19	改修	株式会社ウチダ電商	株式会社ウチダ電商	飼育展示室水槽上部に設置されている照明が、経年劣化のため漏電の危険性があるため、交換修繕工事を実施した。

令和2年度 委託業務実施状況

豊平川さけ科学館

	業務名	数量	単位	業務内容
点検	電気保安業務	6	回	月次点検(隔月)
		1	回	年次点検(6月)
点検	機械警備装置点検	12	回	月1回
点検	自動扉装置保守点検	4	回	本館・正面玄関(年4回、6月・9月・12月・3月)
		2	回	多目的スペース(年2回、9月・3月)
点検	温風暖房機保守点検	1	回	本館・暖房機
点検	消防用設備点検	1	回	総合点検(5月)
		2	回	機器点検(5月、11月)
点検	建築物法定点検	1	回	本館(換気設備・非常用照明装置)
清掃	塵芥処理	51	回	一般ごみ収集
		8	回	資源化ゴミ収集
清掃	受水槽清掃	1	回	年1回(水質検査も含む)
清掃	日常清掃	296	回	本館・さかな館(展示ホール・トイレ等)15～17時
清掃	定期清掃	3	回	床、マット(6月、10月、1月) 照明、ガラス、換気吹出口、天井(10月)
除雪	除雪業務	17	回	新雪除雪(駐車場及び車両園路)
		2	回	路面整正(駐車場及び車両園路)

令和2年度 施設の利用状況

豊平川さけ科学館

	入館者数	解説案内・学習対応		外部依頼の実習等対応		ボランティア活動(のべ)		図書貸出		館外における展示協力等の普及啓発活動対応※来場者数
		件数	人数	件数	人数	日数	人数	件数	冊数	
4月	1,240 人	2 件	36 人	- 件	- 人	4 日	4 人	2 件	6 冊	- 人
5月	- 人	- 件	- 人	- 件	- 人	- 日	- 人	- 件	- 冊	- 人
6月	3,192 人	4 件	155 人	- 件	- 人	10 日	17 人	2 件	3 冊	- 人
7月	3,338 人	6 件	203 人	4 件	190 人	10 日	15 人	3 件	5 冊	- 人
8月	3,787 人	3 件	177 人	5 件	317 人	11 日	20 人	0 件	0 冊	- 人
9月	4,486 人	2 件	60 人	1 件	60 人	10 日	14 人	1 件	3 冊	- 人
10月	5,256 人	20 件	1221 人	13 件	492 人	9 日	15 人	0 件	0 冊	- 人
11月	3,375 人	9 件	463 人	4 件	140 人	10 日	13 人	0 件	0 冊	- 人
12月	1,766 人	2 件	17 人	1 件	73 人	11 日	19 人	9 件	21 冊	- 人
1月	1,481 人	1 件	8 人	1 件	200 人	9 日	10 人	8 件	16 冊	- 人
2月	1,836 人	2 件	70 人	1 件	49 人	10 日	13 人	4 件	8 冊	- 人
3月	3,149 人	2 件	79 人	2 件	67 人	7 日	8 人	1 件	3 冊	- 人
計	32,906 人	53 件	2489 人	32 件	1,588 人	101 日	148 人	30 件	65 冊	0 人

※図書の貸出は6/19より再開し、6/26より閲覧コーナーの座席数を減らして再開

令和2年度 施設利用促進事業実績

豊平川さけ科学館

月/日 (曜日)	会期	名称	主旨、内容	参加者数
4/4(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
4/11(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
4/20(土)		サーモンスクール放流式	サーモンスクール参加校が稚魚を川に放流する	※中止
5/3(日)		サケ稚魚体験放流(10:00-15:00)	サケの稚魚を放流する	※中止
5/3(日)		サケのしおりを作ろう(10:00-15:00)	サケの形をしたしおりを作る	※中止
5/4(土)		サケ稚魚体験放流(10:00-15:00)	サケの稚魚を放流する	※中止
5/4(月)		サケくんの絵かき歌	歌に合わせてさけの絵を描く	※中止
5/5(火)		サケ稚魚体験放流(10:00-15:00)	サケの稚魚を放流する	※中止
5/5(火)		サケの絵をかこう(10:00-15:00)	テーマをイメージしたサケの絵を描く。優秀作品は翌年のポスターに掲載される	※中止
5/9(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
5/17(日)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
5/19(火)~6/21(日)		みんなのサケの絵展	5/5(土)に参加者が描いた絵の展示と人気投票	※中止
5/24(日)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
5/31(日)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	※中止
6/6(土)		知る・見る カニさん、ザリガニさん	在来種のモズガニと外来種のアメリカザリガニの特別展示 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、触れる体験は中止	53
6/13(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	26
6/20(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	38
6/27(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	38
7/4(土)		真駒内川川さかなウォッチング	川に入って網で魚をつかまえ、とれた魚を観察・学習する	22
7/5(日)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	46
7/11(土)		星置川さかなウォッチング	川に入って網で魚をつかまえ、とれた魚を観察・学習する	17
7/12(日)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	61
7/18(土)		琴似発寒川さかなウォッチング	川に入って網で魚をつかまえ、とれた魚を観察・学習する	25

月/日 (曜日)	会期	名称	主旨、内容	参加者数
8/1(土)		公開さかな調査	水槽に入れた川の生き物を見て、さわる体験をする	18
8/22(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	148
9/22(火)		さっぽろサケフェスタ2020	サケのクイズラリー、サケ観察会、移動販売車による飲食ブース等を実施	※中止
9/22(火)		サケとふれあうミニイベント	サケタッチプール、真駒内川サケ・サクラマス観察会、出張サケ研究所、ヤマメ釣り体験を実施	1,412
10/4(日)		わくわくたいけん サケタッチプール	川に遡上した親ザケに触る体験をする	123
10/10(土)		わくわくたいけん 琴似発寒川サケ観察会	琴似発寒川で親ザケや産卵の様子を観察(自由参加)	166
10/11(日)		わくわくたいけん サケタッチプール	川に遡上した親ザケに触る体験をする	108
10/17(土)		わくわくたいけん 星置川でサケを見よう	星置川で親ザケや産卵の様子を観察(自由参加)	46
10/18(日)		わくわくたいけん サケタッチプール	川に遡上した親ザケに触る体験をする	136
10/24(土)		豊平川サーモンウォッチング	豊平川で親ザケや産卵の様子を観察	27
10/31(土)		サケの採卵実習	サケの人工受精作業、年齢調べ、解剖の体験学習	29
11/1(日)		わくわくたいけん サケの人工授精体験	サケの人工受精の様子を観察し、卵を取り出す体験をする	61
11/7(土)		わくわくたいけん 琴似発寒川サケ観察会	琴似発寒川で親ザケや産卵の様子を観察(自由参加)	73
11/8(日)		わくわくたいけん サケタッチプール	川に遡上した親ザケに触る体験をする	97
11/12(木)~12/27(日)		季節展示「サケの卵」	サケの発眼卵を展示する	-
11/15(日)		わくわくたいけん サケタッチプール	川に遡上した親ザケに触る体験をする	88
11/22(日)		わくわくたいけん サケの人工授精体験	サケの人工受精の様子を観察し、卵を取り出す体験をする	35
11/29(日)		わくわくたいけん サケの人工授精体験	サケの人工受精の様子を観察し、卵を取り出す体験をする	46
12/5(土)~2021/1/31(日)		季節展示「サケの赤ちゃん(仔魚)」	サケの仔魚を展示する	-
12/26(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	6
1/16(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	8
1/23(土)		SWSP市民フォーラム	札幌ワイルドサーモンプロジェクトの活動報告等 (Zoomによる、オンラインで実施)	200
2/6(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	32
2/20(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	38
3/6(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	37
3/27(土)		サケたちのお話とエサやり体験	サケの生態についての解説をし、池のサケの仲間にエサをやる	42

月/日 (曜日)	会期	名称	主旨、内容	参加者数
合 計				3,302

※6月からのイベントは、札幌市の再開ガイドラインに基づいて行い、感染防止対策を講じて実施した

令和2年度 講師・外部協力実績

豊平川さけ科学館

月/日 (曜日)	期間	依頼元	主旨、内容	場所
4/10 (金)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	豊平川におけるサケ稚魚捕獲調査	豊平川
4/10 (金)		両爬の生態系をかんガエル 札幌市南区チーム(かんガエル)	国内外来種アズマヒキガエルの防除作業に協力	北の沢川
4/20 (月)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	豊平川におけるサケ稚魚捕獲調査	豊平川
4/30 (木)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	豊平川におけるサケ稚魚捕獲調査	豊平川
5/1 (金)		生物多様性ネットワーク会議	生物多様性ネットワーク会議※メール会議において実施	さけ科学館
5/5 (火)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	豊平川におけるサケ稚魚捕獲調査	豊平川
5/10 (日)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	豊平川におけるサケ稚魚捕獲調査	豊平川
5/16 (土)		札幌ワイルドサーモンプロジェクト	総会、勉強会実施	zoom
6/3 (水)		CISEネットワーク運営委員会	サケワーキンググループとして、運営委員会に参加 ※zoom会議において実施	豊平川
6/9 (火)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川環境整備事業の打合及び助言	さけ科学館
6/10 (水)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川環境整備事業の打合及び助言	さけ科学館
6/23 (火)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川環境整備事業の打合及び助言	さけ科学館
6/25 (木)		札幌市環境局環境都市推進部 環境共生担当課	豊平川のウチダザリガニ調査計画への助言	さけ科学館
6/25 (木)		みなみの杜高等支援学校	地域ボランティア活動として、本館飼育展示室ガラス清掃を実施	さけ科学館
6/30 (火)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川環境整備事業の打合及び助言	さけ科学館
7/8 (水)		北大地域科学研究室・札幌市環境 局環境都市推進部環境共生担当課	豊平川石山大橋付近に生息するウチダザリガニの対応 について検討	さけ科学館
7/10 (金)		手稲北小山口運河さかなウォッチン グ	3年生と川に入り、生きものの観察と水質調査の指導	さけ科学館
7/17 (金)		認定そらいろ保育園	真駒内川に生息する生物を捕まえ観察やタッチプール を実施	真駒内川
7/17 (金)		札幌河川事務所	サケ産卵区間における工事方法への助言	豊平川
7/19 (日)		あさひかわサケの会	市民啓発学習講習会において、「未来につづけ、札幌 の野生サケ！」と題し、講演。	旭川市
7/22 (水)		北大地域科学研究室・札幌市環境 局環境都市推進部環境共生担当課	豊平川石山大橋付近の、魚類相調査及びウチダザリガ ニ調査に協力	豊平川
7/28 (火)		西白石小さかなウォッチン グ	参加者と川に入り、生息する生き物を捕まえ観察する	望月寒川

月/日 (曜日)	期間	依頼元	主旨、内容	場所
7/29 (水)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川事業課のプロポーザル業務の審査	下水道局
7/31 (金)		札幌市下水道河川局河川事業課	河川事業課プロポーザル業務の審査委員会	下水道局
8/4 (火)		幌南小学校	豊平川と山鼻川において、3年生とサクラマスの観察と生き物の観察、水質検査	豊平川
8/5 (水)		下水道科学館	魚類調査およびイベントの打ち合わせ	創成川
8/10 (月)		円山動物園	餌用、サケ科魚類の活魚提供	さけ科学館
8/12 (水)		北海道大学農学部	豊平川の生きものに関する講義と真駒内川の魚類調査	さけ科学館
8/14 (金)		北海道大学博物館実習	Web講義による、博物館実習の事前指導の対応	さけ科学館
8/18 (火)		精進川美化緑化の会	精進川におけるサクラマス観察会の打ち合わせ	さけ科学館
8/19 (水)		北大地域科学研究室・札幌市環境局環境都市推進部環境共生担当課	豊平川石山大橋付近の、魚類相調査及びウチダザリガニ調査に協力	豊平川
8/20 (木)		北大地域科学研究室・札幌市環境局環境都市推進部環境共生担当課	豊平川石山大橋付近の、魚類相調査及びウチダザリガニ調査に協力	豊平川
8/21 (金)		認定こども園そらいろ	サケについての出前授業と解剖	認定こども園そらいろ
8/21 (金)		札幌工業高等高校土木科	琴似発寒川において、たも網使用して魚類調査を実施	琴似発寒川
8/27 (木)		円山動物園	餌用、サケ科魚類の活魚提供	さけ科学館
9/8(火)～ 22(火)		東海大学、札幌大学	博物館実習生受入(計4名)	さけ科学館
9/10 (木)		豊平川河畔林勉強会	ハリエンジュの剥皮・抑制試験地等に関する勉強会参加	札幌河川事務所
9/11 (金)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
9/15 (火)		みなみの杜高等支援学校	サケの生態に関する出前授業	みなみの杜支援高等学校
9/15 (火)		北海道教育大学附属中学校	zoomによる、豊平川の過去の姿の理解、現在の生物種、今なお残る問題等の質疑対応	さけ科学館
9/16 (水)		北海道大学 農学部	サケ産卵環境に関する講義	さけ科学館
9/19 (土)		琴似発寒川サクラマス観察会	山の手ヤマバ里親の会によるサクラマス観察会、講師として	琴似発寒川
9/22 (火)		円山動物園	餌用、サケ科魚類の活魚提供	円山動物園
9/25 (金)		北海道大学 農学部	サクシュコトニ川、サクラマス産卵環境改善技術指導	北海道大学
10/3 (土)		精進川美化緑化の会	精進川にて、遡上してきたサクラマスの観察会を実施。	精進川
10/6 (火)		真駒内公園小学校	真駒内川にて、遡上してきたサケの観察会を実施。	真駒内川

月/日 (曜日)	期 間	依頼元	主旨、内容	場 所
10/6 (火)		真駒内公園小学校	サケの生態や環境についての出前授業	真駒内公園小学校
10/7 (水)		あいの里中学校	川に遡上してきた親ザケに触る体験をする。	さけ科学館
10/7 (水)		宮の森幼稚園	川に遡上してきた親ザケに触る体験をする。	さけ科学館
10/7 (水)		光塩こども園	川に遡上してきた親ザケに触る体験をする。	さけ科学館
10/8 (木)		中沼支援学校	川に遡上してきた親ザケに触る体験をする。	さけ科学館
10/16 (金)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
10/17 (土)		札幌工業高等学校	琴似発寒川におけるサケの生態及び産卵環境の調査実習	琴似発寒川
10/17 (土)		豊平川利活用協議会	開発局及び札幌市が参加した活動へのサケ観察サポート	豊平川
10/20 (火)		認定こども園そらいろ	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施。	さけ科学館
10/20 (火)		札幌市下水道河川局河川工事課	上白石橋橋脚工事において、サケ産卵環境についての助言	さけ科学館
10/21 (水)		東白石小学校	豊平川にて、遡上してきたサケの観察会を実施	豊平川
10/23 (金)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
10/27 (火)		東白石小学校	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施。	さけ科学館
10/28 (水)		東橋小学校	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施。	さけ科学館
10/28 (水)		札幌市下水道河川局河川工事課	上白石橋橋脚工事においてサケ産卵環境について現地指導	豊平川
10/29 (木)		真駒内公園小学校	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施	さけ科学館
11/6 (金)		北海道大学農学部	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施	さけ科学館
11/7 (土)		円山動物園サイエンZOO	サケの解剖と札幌のサケについての講話	円山動物園
11/10(火)～14(土)		新陽高校	インターンシップ実習生の受入	さけ科学館
11/10 (火)		サケマス管理の今後に関する勉強会	サケマス管理の今後に関する勉強会—遺伝的特性に着目して—(Zoom)	さけ科学館
11/11 (水)		豊平川河道採掘意見交換会	河道掘削後の産卵状況説明	豊平川
11/12 (木)		東橋小学校	豊平川にて、遡上してきたサケの観察会を実施	豊平川
11/20 (金)		科学技術専門学校	サケの採卵、年齢査定、解剖、卵の計測等を実施	さけ科学館
12/3 (木)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館

月/日 (曜日)	期間	依頼元	主旨、内容	場所
12/9 (水)		平岸西小学校	サケの生態や環境についての出前授業	平岸西小学校
12/10 (木)		応用生態工学会、第2回勉強会	河道内氾濫原の保全と再生について(Zoom)	さけ科学館
12/10 (木)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
12/12 (土)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
12/15(火)~27(日)		北海道大学	博物館実習生受入(計2名)	さけ科学館
12/17 (木)		環境学習施設勉強会	ウィズコロナに対応した環境学習施設での取り組み (Zoom)	さけ科学館
12/17 (木)		北海道大学	修士論文「豊平川の湧水と卵の生存との関係」への協力 (Zoom)	さけ科学館
12/23 (水)		北海道大学	河川生態系のレジリエンスに関する研究についての報告	さけ科学館
1/7 (木)		北海道教育大学	サケ学習教育への指導(Zoomによるオンラインで実施)	さけ科学館
1/15 (金)		サクシュコトニ川意見交換会	サクシュコトニ川の流域保全について北大と札幌市河川 事業課との意見交換	北海道大学
1/23 (土)		SWSP市民フォーラム	札幌ワイルドサーモンプロジェクトの活動報告等 (Zoomによる、オンラインで実施)	さけ科学館
1/27 (水)		札幌河川事務所	真駒内川及び精進川の落差工工事への助言	札幌河川事務所
1/31 (日)		円山動物園	サケ科魚類を動物のエサ用として提供	さけ科学館
2/2 (火)		札幌市下水道河川局河川事業課	山鼻川におけるカワシンジュガイの保全に関する助言	さけ科学館
2/5 (金)		大倉山小学校出前授業	サケや環境についての出前授業	大倉山小学校
2/11 (木)		北海道大学大学院 環境科学院	サルミンコーラの研究に対する協力	さけ科学館
2/19 (金)		豊平川河畔林勉強会	豊平川の河畔林対策におけるサケへの影響についての 助言	札幌河川事務所
3/11 (木)		東白石小学校出前授業	サケや環境についての出前授業	東白石小学校
3/24 (水)		札幌日本大学高等学校	課題研究における、サケ皮を利用し環境に配慮したエコ バック作りへの助言	さけ科学館

令和2年度 施設利用者からの意見・苦情等

豊平川さけ科学館

意見・苦情・要望・称賛件数 件

月日	種別	内容	対応	結果	処置日
9月22日	苦情	サケとふれあうミニイベントにおいて、日本釣振興会のヤマメ釣り体験コーナーに来られたお客さんから「やまめ釣りに年齢制限があるならきちんとホームページに記載してください。それが目的で行ったのに無駄に駐車料金を支払いました。」とメールフォームから投稿があった。	ホームページには、ヤマメ釣り体験が小中学生対象であることも書かれていたが、チラシは金額のみ記載だった。次回からは、チラシにも対象者を明記することとする。	氏名や連絡先が書かれていなかったため、投稿者には回答できなかった。	9月22日

令和2年度 イベント満足度アンケートの結果

さけ科学館で実施した各種体験イベント等において、参加者へのアンケートを実施した。回答のうち、満足度についての結果を以下に示す。

イベント	日付	有効 回答数	とても 満足	まあ 満足	普通	少し 不満	不満	満足度 %
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	6月13日	14	10	3	1			92.9%
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	6月20日	16	16					100.0%
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	6月27日	14	11	3				100.0%
真駒内川さかなウォッチング	7月4日	22	22					100.0%
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	7月5日	42	40	1	1			97.6%
星置川さかなウォッチング	7月11日	15	15					100.0%
わくわくたいけん サケたちのエサやり	7月12日	44	44					100.0%
琴似発寒川さかなウォッチング	7月18日	21	21					100.0%
公開さかな調査	8月1日	15	15					100.0%
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	8月22日	96	93	3				100.0%
わくわくたいけん サケタッチプール	10月4日	71	67	2	1		1	97.2%
わくわくたいけん 琴似発寒川サケ観察会	10月10日	59	43	9	6	1		88.1%
わくわくたいけん サケタッチプール	10月11日	62	50	9	3			95.2%
わくわくたいけん 星置川でサケを見よう	10月17日	31	30	1				100.0%
わくわくたいけん サケタッチプール	10月18日	65	64				1	98.5%
豊平川サーモンウォッチング	10月24日	37	34	2	1			97.3%
サケの採卵実習	10月31日	29	29					100.0%
わくわくたいけん サケの人工受精体験	11月1日	45	43	2				100.0%
わくわくたいけん 琴似発寒川サケ観察会	11月7日	38	35	2	1			97.4%
わくわくたいけん サケタッチプール	11月8日	47	44	2			1	97.9%
わくわくたいけん サケタッチプール	11月15日	52	38	11	2	1		94.2%
わくわくたいけん サケの人工受精体験	11月22日	30	30					100.0%
わくわくたいけん サケの人工受精体験	11月29日	48	46	2				100.0%
わくわくたいけんサケたちのお話とエサやり体験	12月26日	6	6					100.0%
サケたちのお話とエサやり体験	1月16日	8	2	6				100.0%
サケたちのお話とエサやり体験	2月6日	25	24	1				100.0%
サケたちのお話とエサやり体験	2月20日	38	37	1				100.0%
サケたちのお話とエサやり体験	3月6日	29	24	5				100.0%
サケたちのお話とエサやり体験	3月27日	35	35					100.0%
合計		1,082	982	75	19	3	3	97.7%

満足度の目標値85%以上を達成

令和2年度 さけ科学館利用者アンケートの結果

回答者数 24 名

さけ科学館利用者に対するアンケートとして、館内にアンケートコーナーを設置して収集した。

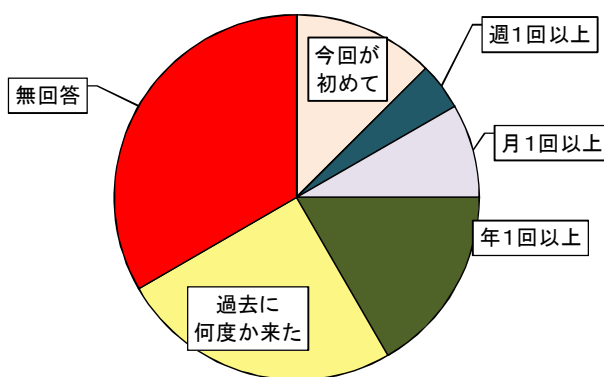
※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、十分なアンケートを収集することができなかったため、回答数が少なく、判定できず(過去3年の平均回収件数350件)

	有効回答数	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	満足度	目標達成/未達成
さけ科学館に対する総合的満足度(目標値75%)	19	10	7	1	1	0	89.5%	-

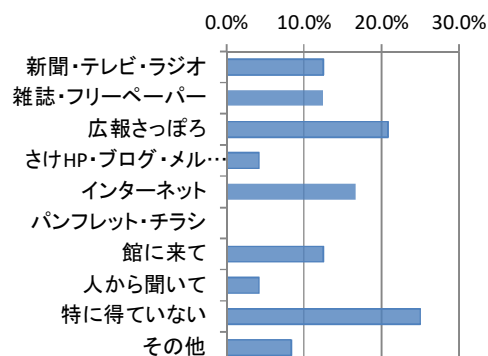
※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、十分なアンケートを収集することができなかったため、回答数が少なく、判定できず(過去3年の平均回収件数350件)

	有効回答数	大変良かった	まあよかった	普通	あまりよくなかった	悪かった	満足度	目標達成/未達成
スタッフの接客についての満足度(目標値85%)	16	9	3	3	1	0	75.0%	-

来館頻度	回答数	%
今回が初めて	3	12.5%
週1回以上	1	4.2%
月1回以上	2	8.3%
年1回以上	4	16.7%
過去に何度か来た	6	25.0%
無回答	8	33.3%
回答数計	24	100.0%



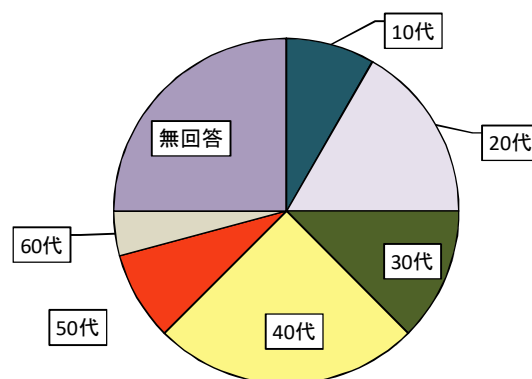
情報を得る手段(複数回答)	回答数	%
新聞・テレビ・ラジオ	3	12.5%
雑誌・フリーペーパー	3	12.5%
広報さっぽろ	5	20.8%
さけHP・ブログ・メルマガ	1	4.2%
インターネット	4	16.7%
パンフレット・チラシ	0	0.0%
館に来て	3	12.5%
人から聞いて	1	4.2%
特に得ていない	6	25.0%
その他	2	8.3%
回答数計	28	100.0%



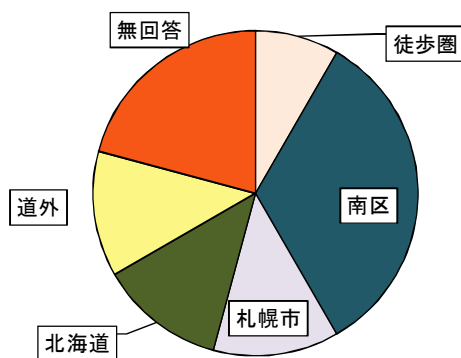
回答者について

性別：男性 35.3% 女性60.6% (無回答4.1%)

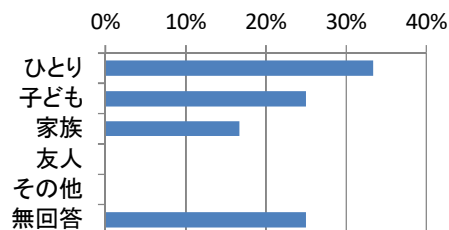
年齢	回答数	%
10歳未満	0	0.0%
10代	2	8.3%
20代	4	16.7%
30代	3	12.5%
40代	6	25.0%
50代	2	8.3%
60代	1	4.2%
70代	0	0.0%
80代以上	0	0.0%
無回答	6	25.0%
回答数計	24	100.0%



お住まい	回答数	%
徒歩圏	2	8.3%
南区	8	33.3%
札幌市	3	12.5%
北海道	3	12.5%
道外	3	12.5%
無回答	5	20.8%
回答数計	24	100.0%



誰と来たか(複数回答)	回答数	%
ひとり	8	33.3%
子ども	6	25.0%
家族	4	16.7%
友人	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	6	25.0%
	24	100.0%



自由記述欄の抜粋

小さい頃から何度も来て、楽しませて頂いております。今日「トクサイ」について初めて知りました。

たいへんすばらしい展示でした！来年もまた来ます。コロナにまけず開館して下さいありがとうございます！

さけの標本、きれいで体が全く欠けていない。南区の歴史、サケの一生、産卵のプロセスなどが文字だけでなく資料で分かる。

外にいたイトウの大きさに驚きました。

とても良い科学館なのに知名度がいまひとつなのもったいないと思います。広報活動頑張ってください！

地下かんさつ室は目線の低い人には展示が見にくいと思われた。

階段や地下の狭い通路などバリアフリーに対応していない箇所が見られる。

さけ科学館向けの投げ銭箱があってもよいと思います。生き物展示には必要なコストを少しでも来館者から回収してもよいのでは？

地元(愛知)では生きた鮭はなかなか見られないので新鮮だった。

(スタッフの接遇について)挨拶してくれた！(^_^)

こんなに近くにあるのに1度も入ったことがありませんでした。子どもと楽しく拝見しました。メダカを育てるのが大変だったので、どのように工夫されてるのかなーと思いながら見ました。

(やや不満な理由として)水族館として充実してほしいんじゃなく子育て複合施設としての役割にしてほしいです。例えば、子育てサロン、冬にも屋内で遊べる屋内遊技場・・・など。公園からの休息できる場としても期待しています。展示会場として、絵本展・写真展などもっと貸し出したら集客になると思います。

子ども用フォームによる施設アンケートの結果

館内のアンケートコーナーに子ども用の用紙を設置した。その結果について以下に示した。

設問	有効回答数	とてもよかった	よかった	ふつう	よくない	とてもよくない	満足度 %
「さけ科学館に来てよかったか」	47	42	5	0	0	0	100.0%

自由記述欄の抜粋

たくさん魚が見れたところ

エサをあげられるところ。

サケのエサ

わかりやすくよかった。

入口のところで「サケの成長」などの説明をしてから、サケたちを見せてくれるからとても分かりやすかったです(サケたちがエサを食べているところを見ました～)かわいかったです！おもしろい！

またきたい

いろんなさかながたくさんいて、いいとおもいました。えさやりもよかったです！

サケがいっぱいいるし、サケのことについてくわしくかいてるからいいです。

展示室や地下観察室がじゅうじつしていて、とてもよかった。

えさをあげて食べてたこと

かん字クイズと色々な鮭のなかがみれてよかったです。

仔魚がとてもかわいかった。

イモリとカレイがほしい。

サケのちぎよのむれがすごかった。

ちゃんとしりょうがあったのですごくいろいろわかりました。

エサをじっさいにあげれたところ

連絡事項・自己評価・改善点について

利用状況

連絡事項	<p>令和2年度の入館者数は、32,906人だった。4月14日(火)～5月31日(日)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館となり入館者数は大きく減少した。6/2(火)から、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて通常通り開館したが、まだ人の動きは少なく、6月の入館者数は前年同月比59.4%となった。団体・個人入館者が大きく減少している。6月以降は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて通常通り開館したが人の動きは少なくなっている。個人・団体入館者が減少しているが、団体予約の申し込みは市内及び近郊の利用者が少しづつ増えている。9月の大きな集客イベントである「サケフェスタ」は新型コロナ感染拡大防止のためを中止し、その代わりとして「サケとふれあうミニイベント」を小規模で開催したことにより、来館者数が減少した。しかしサケの遡上シーズンを迎え、9月末の日曜日は入館者数が増加した。10月以降は、札幌市の新型コロナウイルスステージが4相当となり、不要不急の外出自粛が要請されたため、入館者数の回復の兆しがあったものの、再び入館者数が落ち込んだ。サケ遡上シーズンでもあるため、遡上の様子が見られる場所の電話による問い合わせやサケについての質問も多かった。11/10～11/1の期間で新陽高校からインターンシップ実習生計2名、12/15～12/27の期間で北海道大学博物館実習生計2名を受け入れた。実習の際は、新型コロナウイルス感染対策を行い、飼育・調査・イベント等様々な実習を体験してもらった。昨年度は改修工事に伴い1月は本館が臨時休館、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館臨時休館となり、通常開館による入館者数と比較すると、約2割ほど入館者数が減少している。3月に入り、気温が上昇するにつれて週末・祝日の入館者数が増えてきている。特に親子連れの来館者が多く見られた。季節展示として、サケの稚魚の展示を実施している。大群で泳ぐサケ稚魚の群泳は、お客様から好評を得ている。</p>
自己評価	<p>開館中は、お客様が安心して見学できるように、巡回時には換気やアルコール消毒を定期的実施し併せて館内放送を行った。巡回時の消毒の際は、手が触れる可能性がある場所を徹底して消毒を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。臨時休館中は、お客様から開館状況についての問い合わせが数件あったが、状況を丁寧に説明し、再度開館した際に気持ちよくお越しいただけるように、心掛けて対応することができた。団体予約受付の際は、コロナウイルスに伴う対応を丁寧に説明し、安心して気持ちよく見学ができるように心掛けた。9月以降は、サケ・サクラマス等の遡上状況に関する問い合わせも多く、問い合わせの際は、場所が川と言うこともあり分かりにくいいため、分かりやすく丁寧に説明するようにスタッフ全員に周知した。インターンシップ実習及び博物館実習の際は、サケの生態等について指導・講義を行い、館の役割や業務について、理解してもらえる事ができた。1月は真冬が続く、新型コロナウイルス対策に伴う換気のため館内も著しく寒くなったが、来館者の密度を見ながら、適期に窓を開けて換気をするようにし、お客様ができる限り快適に見学できるように努めた。週末・祝日時に、館内のお客様が増えた際は、開放可能な窓は全て開け、換気の徹底をし、消毒作業をこまめに行い、新型コロナウイルス感染防止に努めた。</p>
改善点	<p>今後も、お客様が気持ちよく来館して頂けるように親切な説明をするように心掛け、安心して施設を利用して頂けるように努める。サケ遡上状況をできる限り把握することに努め、最新の情報を市民に提供できるように努力する。また、インターン実習や博物館実習は可能な限り受け入れ、次世代を担う人材を育てて行きたいと考える。</p>

教育普及

連絡事項	<p>4月・5月中に予定していたイベントについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全て中止とした。6月に予定していたイベントは、新型コロナウイルス対策を講じて、全て予定通り実施した。イベントの広報は、密集を防ぐため行わず、当日来館したお客様に参加して頂くこととした。「さかなウォッチング」は、真駒内川(7/4)・星置川(7/11)・琴似発寒川(7/18)で実施し、計64名の親子連れの参加者であった。8/22に開催した「サケたちのエサやり体験」では、計148名の親子連れの参加者で大変賑わった。9/22の「サケとふれあうミニイベント」(市と協議済)は、新型コロナウイルス感染対策を行い3密にならないよう注意し開催した。当日は親子連れが多く、1,412人の来館者で賑わった。10/4.11.18に実施した「サケタッチプール」では計367名、10/10の「琴似発寒川サケ観察会」では、166名の参加者で大変賑わった。11/1.12.29に実施した「サケの人工受精体験」では計142名、11/8.15の「サケタッチプール」では、185名の親子連れの参加者で賑わい、好評を得ることができた。1/16.2/6.2/20.3/6.3/27に実施した「サケたちのエサやり体験」では、計157名の参加者であった。1/23にオンラインより実施された「SWSP市民フォーラム2021 サケに好かれる街、札幌」では、約200名の参加者があり、東京大学大学院准教授 [] の基調講演、パネルディスカッション等を実施した。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

自己評価	<p>4月・5月のイベントについて、開催の可否について数件の問い合わせがあったが、早い段階での中止の告知、丁寧な説明による電話対応の結果、中止に伴う苦情等は一切なかった。6月に開催したイベント「知る見るカニさんザリガニさん」では、普段は解説を聞いてからさわって頂くイベントだったが、密集・密接を防ぐため展示水槽のみとし、小さい水槽に入れて間近かで見て頂けるように工夫し、お客様が目につきやす場所に展示をした。「サケたちのお話とエサやり体験」は、6/13.20.27の3日間で計102名の参加があった。感染防止対策として密集を防ぐためにサケの解説は取りやめ、エサは密接を防ぐためカプセルに入った容器をセルフサービスで取って頂き、一方通行として密集にならないように人数を制限して実施した。「さかなウォッチング」の際は、密にならないように気をつけて実施した。また、マスク着用で実施したが、気温が高く息苦しい時は、熱中症のことも考慮し、無理をせず外して、人との距離を取って実習に参加して頂くようにした。「サケとふれあうミニイベント」の際は、コロナウイルス感染防止対策を施して、3密にならないよう気をつけて実施した。サケの人工受精体験の際は、なるべく多くの方が参加できるように対策として事前に整理券を配布した結果、参加を希望したお客様全員に体験して頂くことができた。今回初めて新型コロナ感染症対策の一環としてオンラインにより実施した「SWSP市民フォーラム2021 サケに好かれる街、札幌」では、多くの方が参加していただき、札幌のサケについて普及啓発をすることができた。</p>
改善点	<p>今後も、新型コロナウイルス感染対策を行い、お客様が安心して参加できるイベントを実施していく。サケ観察会では市内他河川のサケ遡上情報などの話も交えて、河川環境にも目を向けてもらうきっかけとなるように努めていく。SWSP市民フォーラムは、豊平川のサケについて知らない方々にも知って頂ける良い機会でもあるため、今後も内容を充実させ、関係機関と協力して実施していく。</p>

施設・構内の維持管理

連絡事項	<p>イベントの自粛・中止が予想されていたが、サケ稚魚体験放流で使用する、放流水路につながる園路の整備を施設の閉鎖期間に実施した。5/26.27に、本館正面前庭に設置されていた、眼鏡型オブジェの基礎部分の撤去を、札幌市において実施した。6/11(木)に、電気保安協会により年次点検を実施し、良好に保たれていることを確認した。新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、本館玄関・トイレ・さかな館入口付近に、手の消毒を促す、人感センサー付アナウンス機器を設置した。7/6(月)に、(株)シムスにより受水槽清掃及び水質検査を実施し、異常がないことを確認した。7/30(木)に前年度改修された本館正面排煙窓の動作に異常が見られ、窓の開閉ができなくなると換気ができなくなる可能性があることから、早急に施工業者に連絡をし修繕を実施することができた。井戸ポンプ点検整備を、8/8～16で実施し、飼育魚に影響を与えることなく、問題なく終了した。11/29(日)に、本館トイレの配管が詰まり水が流れなくなったため、一時的に本館トイレが使用できなくなったためすぐに使用を中止し、お客様にはさかな館トイレをご案内した。12/12(土)に、観察池木製施設等撤去工事を、市において実施した。1/30(土)に、建築設備定期検査(換気設備・非常用照明装置)を実施した。2/4(木)に、実習館・実習室に窓の網戸設置作業が、札幌市において実施された。観察池に送水するために使用している、飼育池末端のポンプ2台(No.1・2)のうち、No.1ポンプに動作不良の現象があり、時折停止する症状があらわれたため、2/10(水)に、漏電が認められ動作不良を起こしていたNo.1ポンプの交換修繕作業が、札幌市において実施された。2/19(金)に、飼育展示室水槽の照明が経年劣化のため漏電の危険性があったため、当協会において交換修繕作業を実施した。</p>
自己評価	<p>イベントの自粛・中止が予想されていたが、サケ稚魚体験放流で使用する、放流水路につながる園路の整備を施設の閉鎖期間に実施した。整備には日数がかかるため、開催になった場合すぐには対応できないことが考えられたため、園路整備を実施した。ニセアカシアの剪定は、体験放流に合わせて毎年実施しており、未実施の場合著しく成長するため、次年度のことも考慮して剪定することができた。眼鏡型オブジェの基礎部分の撤去は臨時休館中に行い、館を利用するお客様はいなかったが、公園利用者に迷惑がかからないように気をつけて実施することができた。受水槽清掃の際は、トイレ等の断水が生じるため休館日に実施するように調整し、お客様に迷惑がかからないように実施した。日頃から設備異常がないか注意して見ていた結果、本館正面排煙窓の動作に異常に素早く気がつき、修繕を実施することができた。井戸ポンプ点検整備の際は、担当者とは打合せを密にし、飼育用水断水の際は、断水時間を短くするように注意をした。また、整備期間中は給水量が半減するため、1時間おきに給水量をチェックし、各水槽への給水も目視にて確認し、問題なく飼育管理することができた。トイレの配管が詰まった際は、今後同様のトラブルが発生した際に備え、スタッフ全員に対処方法を説明し、慌てず落ち着いて対応するように指導した。観察池木製施設撤去工事の際は、お客様に危険がないよう安全確保を行い、スタッフ全員で気をつけてみるように指示をした。3月に入り雪解けが進み、敷地内の不具合箇所がないかスタッフ全員で注意して巡回するよう周知し、美観を保つように対応した。</p>

改善点	今後も、設備の状況に目を配り、臨機応変に施設管理を実施し、設備が良好な状態で維持されるように気をつけ、お客様の迷惑にならないように、気持ちよく見学できるように気をつけて施設管理を行っていく。
-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------

飼育生物管理

連絡事項	<p>飼育展示生物は問題なく成育した。昨年の秋に採卵したサケ受精卵は順調に成育した。5/2(土)に、館横真駒内川に約9,200尾を放流し、平成31年に採卵したサケ稚魚放流数合計は85,600尾となった。昨年秋～冬にかけて採卵したサケ科魚類が順調に成育したため、選別を実施した。7月に入り日照時間が長くなり、池や屋外水槽にコケが付着しやすくなったため、適時に掃除するようし、サケ科以外の淡水魚も問題なく飼育できた。野外調査やさかなウォッチングの際に展示魚の更新及び補充も兼ね、複数の種類を收容し、展示を実施した。</p> <p>井戸点検整備に伴い、飼育水量が減少することから、酸欠等の事故を未然に防ぐために、飼育密度が高いサケ科魚類の水槽の選別を実施した。豊平川に遡上した第1号のサケを、9/9(水)に豊平川南7条大橋上流(4号床止め)確認した。飼育中のサケ科魚類も成熟が進み、9/21にサクラマス採卵を実施した。サケ親魚採卵を10月から開始し、11月末現在で104,746粒を收容し、今年度の採卵は終了した。サケの受精卵は順調に生育し、1/9より採卵時期の早いものから順番に浮上させ、2/27に最後のサケ稚魚を池に出して餌付けを開始し、計92,000尾のサケ稚魚を浮上させた。豊平川のサケの順応的管理に伴い、11/15から成育段階に合わせて耳石温度標識(耳石コード2-2H)を実施した。また、豊平川産のオスサケを使用した「半野生サケ」の受精卵は、識別できるように耳石温度標識(耳石コード2-3H)を実施した。第一回目のサケ稚魚放流を、3/25(木)に、さけ科学館横・真駒内川で、約35,800尾を放流した。今年初めての放流のため、市広報課を通じてマスコミ各社に投げ込みをしてもらい、北海道新聞に取材して頂くことができた。</p>
自己評価	<p>サケ稚魚は高密度で飼育するため、魚病が発生しないよう水量・残餌等に気をつけ、健全に飼育することができた。全てのサケ稚魚に耳石温度標識を施し、標識作業の際はノイズが出ないよう振動に気をつけ、問題なく施標することができた。施標したサケ稚魚のサンプルを、北海道区水産研究所で見て頂いた結果、良好に施標されていることが確認できた。また、サケ稚魚放流後は、池の切替作業を実施し、速やかにサケ科魚類の展示に切り替えた。サケ科魚類の間引きの際は、ランダムに行うように心掛け、大小が偏らないように注意して行うことを心掛けた。理解はしているが、改めてスタッフにも偏りが生じると雌雄の割合が偏ることがあることを指導した。適時に掃除をすることにより、飼育環境が悪化しないように管理することができた。野外調査やさかなウォッチングの際に展示魚の更新及び補充も兼ね、複数の種類を收容し、効率よく展示を実施することができた。サケ等の採卵が今後本格的に始まるため、サクラマスの採卵の前に、スタッフ全員で手順を確認し、受精卵の取り扱い等に間違いがないよう指導した。耳石温度標識実施の際は、ノイズが現れないように振動に気をつけ、丁寧に実施するようにスタッフ全員に周知をした。受精卵管理の際は、適期に死卵を除去し、健康な受精卵の成育に努める事ができた。放流の際は、サケ稚魚に負担がかからないように丁寧に運搬して放流した。当日放流後に空いた地下観察室サケ稚魚スペースには、円形水槽で飼育していたサケ稚魚を移動し、サケ稚魚展示が途切れないようにした。</p>
改善点	<p>今後もサケ稚魚飼育管理の際は健全な飼育管理に努め、魚病を出さないようにスタッフ全員で様子を見るようし、お客様のことを第一と考え、飼育展示を実施していく。展示生物が良好な環境で飼育できるように、適時に水槽掃除及び飼育密度の調整し、健全に飼育できるように努めていく。サケ科以外の淡水魚は、多くの人数が川に入るさかなウォッチングの際に普段採集できない種類がでることが多いため、参加者の協力も得ながら、展示魚の充実を図っていきたいと考える。採卵の際は、サケ・サケ科魚類の採卵が適時にできるように注意をし、健全な受精卵を收容するように努めていく。</p>

防災訓練

実施日	令和2年4月9日
概要	消防訓練及び震災・強風による災害、灯油漏洩・河川増水への対応訓練
①	自衛消防隊の役割分担と各班の任務内容の確認及び、震災・強風時の対応手順の確認
②	特定箇所からの火災発生を想定した実地訓練
③	震災・強風時の通報体制、避難誘導経路、対応手順の確認
④	灯油漏洩の対応手順確認
⑤	河川増水による対応手順の確認
参加者数	7名 職員2名、嘱託職員1名、常勤臨時職員2名、非常勤臨時職員2名

備品・点検台帳

点検者

令和2年3月31日

豊平川さけ科学館

NO.	貸与物品名	貸与数量	点検 年月日	点検結果		点検者	記事	配置場所
				数量	状態			
1	会議用テーブル	16	R3.3.31	○	良		使用中	実習館
2	椅子	50	R3.3.31	○	良		使用中	実習館
3	アルミ軽量車椅子	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育展示室
4	冷凍庫	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・地下観察室
5	冷凍庫	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育展示室
6	冷凍庫	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
7	立体式ふ化器	3	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
8	立体式ふ化器	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
9	はかり	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
10	流速計	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・事務室
11	(欠番)							
12	空冷ヒートポンプ	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
13	精密電子天秤	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
14	上皿天秤	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・機械室
15	円形FRP水槽	4	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育池
16	円形FRP水槽	3	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育池
17	(欠番)		R3.3.31	○	良			
18	角形容器	3	R3.3.31	○	良		使用中	飼育池・実習館
19	(欠番)							
20	木村式水槽	8	R3.3.31	○	良		使用中	本館・ふ化室
21	60cm水槽一式	23	R3.3.31	○	良		使用中	さかな館
22	60cm水槽	1	R3.3.31	○	良		使用中	さかな館・物置
23	60cm水槽	15	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育展示室
24	90cm水槽	5	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育展示室
25	40cm水槽	31	R3.3.31	○	良		使用中	本館・飼育展示室
26	高圧洗浄機	1	R3.3.31	○	良		使用中	ろ過室
27	水中掃除機	1	R3.3.31	○	良		使用中	飼育池
28	レギュレーター	2	R3.3.31	○	良		使用中	物置
29	酸素分散器	2	R3.3.31	○	良		使用中	物置
30	採卵台	2	R3.3.31	○	良		使用中	ふ化室・実習館
31	(欠番)							
32	(欠番)							
33	フロアスクリーン	1	R3.3.31	○	良		使用中	実習館
34	(欠番)		R3.3.31	○	良			
35	映写テーブル	1	R3.3.31	○	良		使用中	実習館
36	(欠番)							
37	暗幕	1	R3.3.31	○	良		使用中	さかな館
38	カウンター用収納	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・事務室
39	書庫	1	R3.3.31	○	良		使用中	本館・事務室
40	書庫	2	R3.3.31	○	良		使用中	本館・事務室

41	ホワイトボード	2	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
42	マップマスター	1	R3.3.31	○	良	使用中	実習館・物置
43	パレットラック・2K	3	R3.3.31	○	良	使用中	実習館・物置
44	パレットラック・2R	3	R3.3.31	○	良	使用中	実習館・物置
45	チェアポーター	2	R3.3.31	○	良	使用中	実習館
46	パンフレットスタンド	1	R3.3.31	○	良	使用中	本館・入り口前
47	入口案内表示板	1			廃棄		
48	パネクイックボード	5			廃棄		
49	ジャンボボックス	1			廃棄		
50	会議用テーブル	2	R3.3.31	○	良	使用中	本館・展示ホール
51	エクステンションテーブル	1	R3.3.31	○	良	使用中	飼育池
52	(欠番)						
53	ロッカー	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
54	メモリーカードプレーヤー	1	R3.3.31	○	良	使用中	本館・展示ホール
55	FF式石油暖房機	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
56	ハンディGPS	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
57	GPS用日本登山地図 (TOPO10M Plus)DVD版	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
58	顕微鏡一式	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
59	温水高圧洗浄機	1	R3.3.31	○	良	使用中	実習館
60	石油暖房機(ブルーヒーター)	3	R3.3.31	○	良	使用中	実習館
61	顕微鏡接続用カメラ式	1	R3.3.31	○	良	使用中	実習館
62	事務椅子	4	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
63	液晶ディスプレイ	2	R3.3.31	○	良	使用中	本館・展示ホール
65	冷凍庫	1	R3.3.31	○	良	使用中	ふ化室
66	大判プリンター	1	R3.3.31	○	良	使用中	事務室
67	サーマルカメラ	1	R3.3.31	○	良	使用中	本館・玄関風除室
68	光学顕微鏡	1	R3.3.31	○	良	使用中	さかな館・ボランティア控室

令和2年度

第三者に対する委託業務一覧表

公園名	業務名	契約日又は発注日	受託事業者名	契約額(円)	見積徴収事業者名及び見積額		指定管理者担当者	
					事業者名	見積額(円)	履行完了日	その他特記事項
さけ科学館	機械警備業務	令和2年4月1日	(株)ベルックス	1,650,000			令和7年3月31日	
	定期清掃業務	令和2年4月1日	中央ビルメンテナンス(株)	1,644,500			令和7年3月31日	
	消防用設備保守点検業務	令和2年4月27日	(株)ヤマ保全	462,000			令和6年11月30日	
	正面玄関自動ドア保守点検業務	令和2年4月1日	フルテック(株)札幌支店	330,000			令和7年3月31日	
	多目的ルーム自動ドア保守点検業務	令和2年4月1日	ナブコシステム(株)	251,350			令和7年3月31日	
	日常清掃業務	令和2年4月1日	(株)ベルックス	1,425,600			令和3年3月31日	
	受水槽清掃業務	令和2年6月4日	(株)シムス	41,800			令和2年7月27日	水質検査含む
	除雪業務	令和2年11月30日	(株)シーマ	当初 886,600 改定 1,228,444			令和3年3月31日	
	夜間監視業務	—	—	—			—	新型コロナ感染防止対策のため取り止め
	ステージイベント進行业務	—	—	—			—	新型コロナ感染防止対策のため取り止め
	温風暖房機保守点検	令和2年10月16日	共和暖房工業(株)	99,000			令和2年11月5日	
	建築物法定点検	令和3年1月6日	(有)中藪建築工房	70,400			令和3年2月6日	
	井戸ポンプ点検整備	令和2年7月22日	上山試錐工業(株)	2,695,000			令和2年9月10日	
	自家用電気工作物保安管理業務	平成30年3月30日	(一財)北海道電気保安協会	4,106,300			令和5年3月31日	大通公園他13公園一括契約(契約は5年、金額は単年度)
	一般事業系廃棄物処理	令和2年4月1日	(一財)札幌環境事業公社	6,380			令和3年3月31日	金額は1㎡単価

令和2年度

第三者に対する委託業務一覧表

公園名	業務名	契約日又は発注日	受託事業者名	契約額(円)	見積徴収事業者名及び見積額		指定管理者担当者	履行完了日	その他特記事項
					事業者名	見積額(円)			
さげ科学館	カン・ビン等処理業務	平成30年3月30日	(株)イーアンドエム	1,870	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	令和5年3月31日	金額は1㎡単価
	産業廃棄物処理業務	令和2年4月1日	(株)札幌中央清掃社	774,279				令和3年3月31日	19品目単価と予想排出量からの総額を比較し、一括契約

○さけ科学館 鍵台帳

【(1) 直接的に指定管理施設の施設等に係る鍵】

No.	指定管理施設名	館名等	詳細	本数	メーカー名	有無	加除	備考
1	さけ科学館	本館	正面自動ドア制御					
2	さけ科学館	本館	什器ビデオ出入口					
3	さけ科学館	本館	什器ビデオ出入口					
4	さけ科学館	本館	什器ビデオ操作扉					
5	さけ科学館	本館	ビデオ操作扉(窓際)					
6	さけ科学館	本館	屋外電源ボックス					
7	さけ科学館	本館	什器半地球儀出入口					
8	さけ科学館	本館	什器ビデオ操作扉					
9	さけ科学館	本館	什器ビデオ扉(窓際)					
10	さけ科学館	本館	多目的スペース自動ドア制御					
11	さけ科学館	本館	多目的スペース石鹸ボックス					
12	さけ科学館	本館	正面玄関					使用中止、鍵新設(No.43)
13	さけ科学館	本館	事務室出入口					
14	さけ科学館	本館	事務室裏口					
15	さけ科学館	本館	機械室出入口					
16	さけ科学館	本館	発電機室出入口					
17	さけ科学館	本館	変電設備					
18	さけ科学館	本館	裏出入口					
19	さけ科学館	本館	地下観察室出入口					
20	さけ科学館	本館	階段上出入口					
21	さけ科学館	本館	風除室出入口					
22	さけ科学館	ろ過室	出入口					
23	さけ科学館	クーリングタワー	動力制御盤					
24	さけ科学館	公園橋	恒温装置保護箱					
25	さけ科学館	さかな館	玄関					
26	さけ科学館	さかな館	ボランティア控室					
27	さけ科学館	さかな館	裏出入口					
28	さけ科学館	さかな館	準備室出入口					
29	さけ科学館	さかな館	正面玄関(内ドア)					
30	さけ科学館	さかな館	裏出口～準備室					
31	さけ科学館	実習館	実習室出入口					
32	さけ科学館	実習館	実習館物置出入口					
33	さけ科学館	実習館	実習館シャッター					
34	さけ科学館	実習館	実習館ミーティングルーム出入口					
35	さけ科学館	実習館	実習館ミーティングルーム出入口					
36	さけ科学館	実習館	実習館ミーティングルームシャッター					
37	さけ科学館	実習館	実習室～洗面所					
38	さけ科学館	実習館	洗面所～ミーティングルーム					
39	さけ科学館	実習館	プロパン庫					
40	さけ科学館	実習館	弱電プルボックス					
41	さけ科学館	実習館	実習室～物置					
42	さけ科学館	実習館	実習室～ミーティングルーム					
43	さけ科学館	本館	正面玄関					R2.2.25新設

その他特記事項

豊平川さけ科学館

1. 市民ボランティアの養成・支援状況

ボランティア団体名:さけ科学館ボランティアの会

設立年:1986年11月

令和2年度登録人数:12名

<活動内容>

①わくわく体験の当日運営

期間:4月1日～3月31日に計18回

内容:わくわく体験イベント『サケたちのエサやり体験、サケ・タッチ・プール』の当日スタッフ

活動人数:1～2名/日

②その他の実習の当日運営

さかなウォッチング

期間:7月4日～7月18日に計3回

内容:川で魚捕りをする子どもたちのサポート、安全指導

活動人数:1～2名/日

知る・見る・カニさん・ザリガニさん

期間:6月6日

内容:在来種のモクズガニと外来種のアメリカザリガニに触れて学ぶ

活動人数:2名

公開さかな調査

期間:8月1日

内容:川の生き物の捕り方を紹介し、即席タッチプールでさわる体験をする作業の補佐と参加者の補助

活動人数:2名

サケの採卵実習

期間:10月31日

内容:採卵作業の補佐

活動人数:1名

琴似発寒川サケ観察会

期間:10月10日、11月7日

内容:観察会参加者の補助

活動人数:1～2名/日

サケの人工受精体験

期間:11月1日～11月29日に計3回

内容:採卵作業の補佐

活動人数:1～2名/日

星置川でサケを見よう!

期間:10月17日

内容:観察会参加者の補助

活動人数:2名/日

豊平川サーモンウォッチング

期間:10月24日

内容:サーモンウォッチング参加者の補助

活動人数:2名/日

④淡水生物の調査

期間:4月18日～10月10日に計8回

内容:淡水生物の捕獲と記録の補助

活動人数:1～2名/日

⑤サケとふれあうミニイベントの準備、会場設営と当日運営

期間:9月1日～9月22日に計7回

内容:物品の搬入と搬出、会場設営、リハーサル、当日スタッフ

活動人数:1～3名/日

2. マナー啓発に関する取組み

<概要>

① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指の消毒やマスクの着用等のお願いをポスター及び館内放送を通じて協力をお願いした。

② 展示ホール内で走り回っている子どもに対して、他のお客様に迷惑になるので走り回らないようにと、丁寧にした。

③ アイスアリーナ・オープスタジアムでコンサートのイベントがある際は、トイレの利用目的のみで来館する人が多く、本来の施設利用目的にそぐわないため、トイレだけを利用するだけでなく、施設内の見学をお願いする表示を掲示するようにした。また、ゴミの持ち帰りを呼び掛けるようにし、玄関に設置されているゴミ箱には、持ち帰りをお願いする旨の表示を掲示した。

④ 館内に犬を連れて入っている来館者に対して、補助犬以外の犬の館内の立ち入りは禁止している旨を伝え、指導した。

⑤ 館内・屋外園路をキックボードに乗っている子どもや走り回っている子ども、構内を自転車に乗っている来館者に対して、転ぶと危ないことと、他の人にぶつかって怪我をしまうことを伝え、丁寧に伝え、注意をした。

⑥ 外来種のアメリザリガニについて、近年、札幌市内で増えていることを伝え、生態系に悪影響を及ぼす可能性があることを説明し、自宅でペットとして飼われている際は、最後まで責任を持って飼育するようにと丁寧に伝え、また、北海道の指定外来種となっているため野外に放つこと等は禁止されている旨を伝えた。

⑦ 淡水魚やカメなどのペットとして飼われていた生物の引き取りをお願いされた場合、最後まで責任を持って飼育するようにと丁寧に伝え、野外には放さないよう指導を行った。

⑧ サケ科魚類の遡上する市内河川で、サケ・サクラマスを驚かしている子どもに対して、サケの産卵を妨げないようそっと観察するようにと、丁寧に注意した。

⑨ サケ・サクラマスの生態を説明するだけでなく、河川に遡上したサケの捕獲は法律で禁止されていること、死んだサケのホッチャレは川の栄養になることなどを伝えた。

<今後の課題>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新北海道スタイルに基づいてお客様が安心して見学できるように管理・運営をしているが、時が経つにつれ、お客様自身の気のゆるみが見られるようになってきている。掲示物・館内放送で呼びかけているが、今後も粘り強く注意喚起を実施していく。

館内・構内のマナー啓発については、明るく接して話しかけやすいような雰囲気作りをし、注意する際は相手に不快感を与えないように、今後も気をつけていく。また、注意喚起の掲示も有効であるため、必要に応じて美観を損ねないように作成し掲示していく。

市民とコミュニケーションをとり、サケや淡水魚の生態解説だけでなく、川でのマナーの周知に取り組むことで、利用者同士のマナーの呼びかけ向上にも繋げていきたい。今後も悪質な違反を見つけた際は、速やかに警察に通報する。

カメやアメリカザリガニなどの飼育生物の引き取りをお願いされることがあるが、野外に放さず、最後まで責任を持って飼育してくださいと伝えている。カメなどのペットを購入する前に、今一度よく考えてから購入してもらうよう解説案内の際は周知をし、今後もマナー向上につなげていきたい。また、野外で採集した生物を飼育できなくなった際は、採集した場所に逃がして下さいと伝え、今後も安易な放流をしないように普及啓発する。
